

住民登録

8月1日現在

前月比
人口 75,063 (-28)
〔男 35,890〕
〔女 39,173〕
世帯数 20,004 (-20)

編集と発行 — 大館市役所

(電話) 2-1212

発行年月日 — 昭和48年9月1日

発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)



夏の成人式

1,095人が大人の仲間入り

大館市の成人式は、8月16日午後2時から市民体育館で行なわれました。大館市が夏の成人式に切り替えてから今年で4度目、ハデな服装をひかえようという考えで夏に切り替えたもので今回出席した新成人、とくに女性の服装は白、オレンジ、ピンクなどのワンピースがほとんどをしめ、軽装で気軽に出席していただくとする夏の成人式は、出席者の間からも好評を得たようです。ところで、今年市内でめでたく成人を

迎えた方々は1,095人(男516、女579人)で、昨年に比べ68人増えています。成人式に出席した新成人たちは、市長はじめ来賓の方々からお祝と激励のことばを受けたあと、東京オリンピックの体操の覇者、遠藤幸雄氏(日本大助教授)の記念講演に引きつづき、記念写真の撮影、そして夜には、フォークダンスなどで、晴れの門出を祝いあいました。

用途地域素案の一部を変更

7月1日発行の「広報おおだて」でお知らせした大館都市計画新用途地域の素案が一部変更になりましたのでお知らせします。

●有浦地区第1種住居専用地域に、市道沼館・有浦線より北側約50mを入れて、その以北より県道大館・十和田湖線間を用途地域より除外する。

●萩ノ台地区の一部(大館女子厚生学院)は、第1種住居専用地域として指定予定であったが、第2種住居専用地域とする。

変更についてくわしいことは、市役所都市開発課にお問い合わせください。

都市計画区域の

「公聴会」を開催

大館都市計画公聴会規則第2条の規定により、大館都市計画区域における用途地域の構想についての公聴会をつぎのとおり開催します。

と き・9月27日(木)

じかん・午後1時から

ところ・市役所3階会議室

公聴会で公述を希望される方は、公述申入書(様式は7月1日発行の本紙)に意見の要旨および理由を書き、9月20日まで都市開発課へ提出して下さい。

市長と語る会

8月に予定していた花矢・長木・釈迦内の3地区の市長と語る会は、都合によりつぎのように日程を変更しましたのでご了承ください。

記

9月13日(木)

花矢地区……花矢支所

9月14日(金)

長木地区……長木公民館雪沢分館

9月18日(火)

釈迦内地区……釈迦内公民館

国民健康保険 保険証を更新

～ 10月から新しくなります ～

大館市の国民健康保険に加入している世帯には、保険証が交付されていますが、この保険証の有効期限は9月30日までとなっています。

このため、市では10月1日から使用する新しい保険証をつぎの日程で加入者の皆さんに交付することになりました。

新しい保険証がなければ、10月からは各医療機関での保険診療を受けられまませんので、この期間中に必ずお受けとってください。

なお、指定され日に来られない方については、10月以降に市役所で交付します。

交付場所	交付月日	交付地区名
上川沿出張所	9月21日	上川沿地区(舟場・根下戸・小館花を除く)
真中出張所	9月21日	真中地区全域
二井田出張所	9月21日	二井田地区全域
長木出張所	9月22日	下代野・上代野・東二ツ屋・大茂内・小茂内・宮袋・芦田子・才の神・天下町・小雪沢 新沢・大明神・茂内屋敷・石淵・二ツ屋・黒沢 赤沢・水沢・芋が岱・龍谷
茂内屋敷集会所	9月22日	下川沿地区(片山・餅田・山田渡を除く)
下川沿出張所	9月22日	十二所・猿間・浦山 葛原・沢尻・別所
十二所出張所	9月25日	大滝・軽井沢・平内・曲田・道目木
大滝集会所	9月25日	旧市内長木川以南全町内
市民体育館	9月26日	片山・餅田・山田渡・舟場・根下戸・小館花
市民体育館	9月27日	花岡地区全域
花矢支所	9月28日	矢立地区全域
矢立出張所	9月28日	旧市内長木川以北全町内
有浦スポーツ館	9月29日	板子石・上袋町・沼館
釈迦内出張所	9月29日	釈迦内地区(板子石・上袋町・沼館を除く)

※交付時間……午前9時～午後4時
持参するもの……現在使用している保険証・印鑑

天然記念物

④比内鶏

国指定 昭和17年7月21日指定

所在地 大館市周辺

管理者 秋田県

昭和8年に声良鶏を天然記念物に指定する価値があるかどうかを調査にきた時に、調査官鈴木博士の目にとまったのがこの比内鶏である。博士は、比内鶏は純



粋の日本地鶏であり、学術的にも保存する価値があるので、保存と繁殖をすすめていたもので結局、昭和17年、国から天然記念物に指定を受けた鶏である。

性質はすこぶる勇壮活潑で、青雉は極めて巧みで、とくに、青雉時は外敵を防ぎ、雛を授護しながら敵に猛然と立ち向う様相は野鳥に似ているといわれる。

体重は雄2才で2.7kg、雌1.9kgくらいで、目光鋭く栗茶色、冠は3枚冠で耳赤赤色そして嘴は暗褐色で、翼毛尾羽等は比較的豊富である。

肉の組織、脂肪の歩率などは山鳥に似て、肉味は淡白で美味であることから、この比内鶏と「きりたんぼ」は、郷土料理として全国的に有名である。

しかし、天然記念物を食用にすることが禁じられている。そのため、新地の山田定治さんが交配によって二世の比内鶏の育成に成功、いま、キリタンポに使われている比内鶏は、交配による鶏で、味もほとんど変わらないということから大変好評を得ている。